

刊夕九日十月五



定額一圓五角... 電話六三〇〇

李官堡の激戦と

大越中佐の戦死に就て (西)

岡本少将閣下御前講演

所感

戦況中に時々申されたので特に申上ることはありませぬが更に二三を摘記致します。戦術上の問題でも研究すれば相當ありませう。之は省略致します。

1、三月五日夕張士屯東北端にありし野砲兵第三聯隊は其前夜己に張士屯東方約七百米の地に陣地を構成しありしが午前六時過其新陣地に付き右翼隊偵察隊の收容に任じました。此際敵砲兵は我陣地を前日の如く村端にあるものと誤認し午後四時頃迄悉く該地附近空陣地に集中されて居りました。

2、但し砲兵は五日夕の師團命令により六日拂曉前に李官堡附近に放列を布置せしめらるゝ筈でしたが當時氣温零下十二度は凍土固く陣地構成する時間之餘裕なきを以て所望の地点に布陣しあらざる為ゆ六日偵察戦の際には千洪屯及熊家崗子の砲兵に對する射撃は僅かに砂塵の揚るを認むるに過ぎず爲めに確實なる観測の基礎を得ず幾何もなく中止

3、干洪屯の強襲が最初比較的容易に成功せしは側方より不意に乗せし迅速なる行動に依りたるは確に第一歩なるも當時敵は恰も配備變更中に乗じたるも其一因であります。露軍の戦史に依れば此方面の指揮官トボルニン中将は前夜深夜命令を下し豫備隊を第一線に就かしめ又砲兵の陣地變換等丁度諸隊の行動間日本軍の來襲を受け三軒屋の歩兵二中隊干洪屯南端の工兵(丁度私共の向つた處)の如きは殆んど全滅せりとあり戦史第九卷五六一頁之を思ひ換まして三月五日(夜三宅閣下御話の)第九師團と交代し混雑中ても此様な奇襲を受けたならば吾人は一萬千里の勢で叩き飛ばされはしなかつたかと思ひます。常に我軍隊の弱點も此交代時夕食炊爨時(沙河會戦中

英徳半祿に於て吾師團中に失敗あり)等は最も警戒を要するものと信じて居ります。

4、砲兵の配屬に付て師團攻撃命令に於て李官堡附近に到着すへき野砲兵第十三聯隊及白砲隊は午前十一時を過くるも到着せず李官堡の村落に遮らされて三軒屋附近より南方を有効に射撃し得ず戦況憂慮に堪へず旅團長は直接島川砲兵聯隊長に要求して其一中隊を臂力を以て李官堡東南端に陣地變換を行ひ三軒屋附近に向へ進軍する敵歩兵を猛射

文藝募集

し多大の損害を與へたるも亦敵の前進を完全に阻止を得ざりし師團の攻撃部署に於て若し最初より砲兵の一部たりとも旅團に配屬せられあらば當時緊密なる協力を爲し得る如く使用し得たりしならんと又師團は最初到着疑はしき野砲兵第十三聯隊及白砲隊に多くの期待を屬せし爲多師團回有砲兵聯隊の火力配置に適切を欠きしやの憾みありしと云ふ當時我等は此苦戦中成砲火の及ばざりしことを痛切に感じたり。

度量衡、計量器、吸入用酸素、酸素吸入器、關内藥局、電話四〇番

磐城名産 魚問屋 節と鹽から 最優最大日本生命平代理店 志賀盛榮 平四丁目一三番

堂々 斯界の群を抜く 最高級車プリモス號 今般増車致しました 何卒御用命は 電話三九五番へ セリザワタクシー

花柳科専門 木村外科醫院 平町五丁目橋際 電話三〇九番 吉田眼科病院 平町屋町、電話六八番

磐城セメント金三行約店 釜屋問屋 磐城平町五丁目 電話九番九九番 良品廉賣に勝る商略なし 確實敏捷は釜屋の生命なり

玉屋洋品店 平町四丁目通、電話六五六番 御禮

患息均儀今般朝鮮羅南第七十六聯隊へ入營ニ付テハ御多忙中御見送り被下且ツ過分ノ御餞別ト歡送旗ニ至ルマテ御惠與ヲ賜リ難有奉深謝候略儀ナカラ以紙上禮御申上候 敬具 五月十九日 平三町目 山田忠太郎 平町新川端(釜屋新宅向) 内科 醫學博士 難波 睦 電話五〇二番

# 平町役場の 金庫空ツポ

## ▽財政難愈よ深刻に迫り ▽吏員の給料支拂に窮す 一 二萬圓臨時借入

平町の財政は昨今益々滞納嵩みて歳入に不足を告げて居るばかりでなく去月中に於ける

種々の事業に支出が多かつた爲め全く財政上行き憚りに陥り殆んど金庫の中はカラになつて仕舞つたので此分では役場吏員に對する本月の給料支拂にも窮する仕末の爲め此際二萬圓内外の臨時借入れを爲し

當座の遣り繰りをつける外なくなり既報明日の町會には是等對策の協議ある筈である

新川工事の 平町外  
土地買収に 二ヶ村  
頓座を來す より成  
新川  
水害豫防組合の六年度繼續  
改修工事は土地買収に一頓  
座を來したため當初の豫定  
工事を變更し延長二百六十  
五米工費六千五百六十五圓  
を以て打切ることになり十  
六日酒井助役關係土木委員  
等竣工検査をなしたが前記  
土地買収問題が圓滿に落着

しない場合は土地收用法を適用してまでも解決するものと見られる

警女學年主任 磐城  
高等女學校にては來月上旬各學年主任會を開き學校施設方針に就て他學校と比較し協議すると

## 帝都の兇變が

### 平地方の米價に 敏感に影響し...

一時下落したが今や小康

平穀物検査所管内に於ける産米相場は政府の古米買換策を見越し強氣を保ち本月十二日頃までは四等一俵八圓三十四錢に居座つて居たものが十五日の帝都に於ける兇變が即日敏感に管内の相場に影響し四等一俵八圓十五錢、五等七圓九十五錢迄急激な下落を示し各方面に非常な刺激を與へて居たが其後政界の狀勢が政友派に有利に展開し鈴木内閣の出現確實味を加ふるに至つ

植田勿來の 植田勿  
爾市合併か 來爾兩  
市場は昨年開場初めに合併し勿來は出張所として一萬貫植田は二萬貫の取扱ひをなすことになつたが今年は經費及び相場の統一からこ

れを一ヶ所に改める議論も立つてをり近く開かれる役員會においては二ヶ所開設問題につき選議される意向なので同地方では早くも兩市場の開場を要望し實現の策對を講じてゐる

## 海軍志願合格者 平町役場に集合

### 一泊して入團の途に

既報六月一日横須賀海軍團に入團すべき本年度海軍志願兵合格者中濱三郡の入團者卅四名は來る卅日午後四時迄に平町役場に集合届出をなし當夜は住吉屋支店に一泊翌日一日午前七時五分平驛發列車にて神奈川縣逗

子驛に向け出發する事となつたが入團する三郡の兵種別及人員は左の如くである  
(石城)水兵四、機械兵五  
主計一(双葉)水兵三、機械兵二、航空一、主計二  
(相馬)水兵十二、機械兵四

## 大敷網一段落

### 水溫低下で不漁

石城郡豊間村に於ける大敷網漁業は去る十四日を以つて一段落をつけ入網を終へたが今年には鱒サバ類の收穫も少ない上に高値を呼ぶ小魚数は未だ水溫の低下して居るため集まらず例年よりも減收を見たと

## 平町人事

回出生  
△鷹匠町七八巻武雄氏二男昇  
回死亡  
△田町四九小野寺ヒサ(一五)  
△長橋町三九武田又助(五九)

山間方部春蠶 石城郡澤渡、三坂地方山間部落の春蠶掃立は十六日頃より行はれ蠶種の品質向上を計る爲め蠶業技術員を招聘して居るが收穫は一割減を豫想されて居ると

大塚の 學生靴!!!  
耐久新製品  
編上靴 六〇〇  
半靴 五〇〇  
不安心なるキカイ靴より、安心得る弊店の靴を...  
大塚支製靴部  
電話七七番

りん病 永らく悩む人の福音  
こしけ 天下の名湯別府温泉で出来た無効返金責任薬  
商標  
全圖知名新聞 こんなヨイクスリを未だ知らな  
雑誌 推奨 い方がありませうか  
右は岩里家古來よりの家傳秘法薬にして男女血らし慢性淋病、こしけ、渦濁の病みは不思議に止り連服するも絶對胃腸傷害なき各葉であります。  
尚ほ此の薬は責任速効薬で二日内服して効なき時は殘薬引換に全部異議なく返金します。  
論より證據服薬した人は皆全快喜んで居ります。慢性、悪性の人は七日以上服差して下さい。  
美本淋病治療書無代進呈 此の新開各記入申込者に付前金申込者には送料無料、新品送薬す。  
代金引換廿三錢手数料金納の事。  
薬價 急性用(黒箱) 一週分 參圓  
慢性用(赤箱) 一週分 五圓  
特約 一 平町古鍛冶町一〇  
手販賣 阿康藥舖  
縣社ノド、電話四四番

香りのヨイ  
本場新茶 入荷致しました  
◎一斤 二、〇〇〇 一、六〇〇  
香味本位の本場銘茶を召上りませう...  
御來店の方に一服呈上...  
電話三九六番  
大勝園

外科 専門線 X  
上田外科醫院  
平町・南町  
電話 一二九番

# 發育不良兒童增加

## 學童保健の大問題

平町各小學校にては四月現在に於て全校兒童の身体検査を行つた處全校生約四千人の内、發育不良が九百五十八名、榮養不良が四百六十五名あり本年は是等不健康兒童の數が比較的多いので問題となり目下學校當局並に町當局に於て是れが原因を調査研究中であるが原因の一つとして刻下の不景氣に生活難の結果は可愛い兒童にも充分に榮養食を與へられぬ結果と見られ此の善

後策として先づ第二小學校にては毎日肝油を飲ませ健康保持に努むるとの事である因に各學校別は左の如くである

- △第一小學校 發育不良 四〇二名 榮養不良 二三八名
- △第二小學校 發育不良 三七四名 榮養不良 一一〇名
- △第三小學校 發育不良 一八二名 榮養不良 一〇七名

# 相中と磐中が

## 龍虎戦

### 濱三郡柔道大會に果して何れが勝つ

濱三郡中等學校柔道大會は既報の如く来る二十二日午前九時より双葉中學校に於て開催されるが果して何れの學校が優勝するか興味の中心となつて居るが昨年の縣下中等學校大會に於ける各學校の得點數に徴し相中二二、磐中一七、双中一二、平商七の順位より見て結局相馬と磐城が龍虎戦を演ずるに至るべく必勝を期する磐中にては出場選手を左の

如く決定した

- (五年)坂本文彦 吉田遠
- 平 猪狩不二雄 遠藤角之助 矢島久司 草野一郎 (四年)阿部文平 鈴木英雄 林武義

### 平第一校の競技種目

月次運動會に

平第一小學校にては既報の如く来る二十七日海軍記念

日を下し午前八時より月次運動會を催すが競技種目は尋二以上の紅白リレー五六の對抗リレー職員のパスケツトボール等にて各學年別は次の如くである

- ▽尋常科(一學年)バスケ
- ▽トボール、遊戯、五十米(二學年)綱引、バスケ
- ▽トボール、五十米(三學年)綱引、帽子取、百米(四學年)帽子取、方形ドッチボール、二百米
- (五學年)大将帽子取、方形ドッチボール、二百米
- (六學年)擬馬、帽子取、方形ドッチボール、綱引、二百米
- ▽高等科(二二學年共)大将帽子取、方形ドッチボール、綱引、二百米

# 逃げた自動車

## 不徳義運轉手嚴探

石城郡草野村字下神谷の鈴木虎吉(三)が今十九日午前十時半頃肥料車を曳き神谷村地内國道を通行中後方より追越さんとした一臺のトラックが衝突し荷車を大破されたが自動車は其儘速力を出して雲を霞と逃走した

大和田自動車店の車輛と判明目下平署で右の不徳義運轉手を嚴探中である

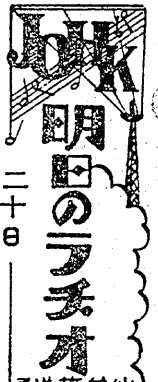
土筆會 平商業發會式 學校にては既報の如く圖書研究の爲め土筆會を設け全校生より會員募集中の處六十三名の應募會員あり昨日放課後發會式を舉行した

# 深夜の街を徘徊する二青年

## 青春の夢から家出

今朝午前三時半頃平町長橋町地内を怪けな二名の青年が徘徊してゐたのを警邏中の鈴木巡査が平署に引致し取調ると石城郡平窪村大字

上平窪字原岡部八郎(二)及び下小川村字御園西山新五郎(一)の兩名で上京して一働させんとし昨夜親に無断旅費を工面し昨夜親に無断



昨夜は南東の風雨模様明日は南西の風天氣好くなる見込み

### 今晚の部

- 後六、〇〇 子供の時間
- お話「桶狭間の戦」名古屋中央放送局放送部
- 後七、三〇 講演「岩倉太政大臣を偲ぶ」工學博士三上參次
- 後八、〇〇 薩摩琵琶「空閑少佐の最期」水藤錦穂
- 後八、三〇 清元「四君子」清元梅長外
- 後八、五〇 連続講談「白子屋騒動」第一席西尾麟

### 明日の部

- 後九、三〇 奉天より氣象通報 番組豫告
- 後九、四〇 全國ニュース
- 後九、五〇 料理献立「蓮根の甘酢煮」中村光三
- 後一〇、三〇 家庭講座「童謡について」石井漢
- 後一〇、五〇 新日本音楽遠藤操香外
- 後一、一〇 運動競技「六大學野球リーグ戦試合状況」

# 十四の少年が懷中無一物で

## 上京を企て逆送さる

平町生れ武井友吉(一)假名は十七日平署から綴驛までの半切符で東京まで乗り越す積りの處途中檢札で發見され午後五時十七分取手驛通過の際引下ろされ平署へ逆送されたが懷中は無一物であつたと

### 籠球練習試合

A組對第一小學校職員及び磐中B組對第二小學校職員のバスケットボール試合は昨日午後三時半より第二小學校々庭に於て舉行されたが職員組は左のスコアを以て慘敗した

### 平商校外散歩

業學校全校生は本日各職員引卒の下に谷川瀬山及綴方面に校外散歩をなした

### 平職業紹介所報告

- 求人部
- △女中 四十才迄 尋卒 給料面談(平町某)
- △女中 五十才以下 尋卒 日給五十錢(四倉町某)
- △農夫 三十以下 尋卒 月五圓(江名町某)
- △回求職の部
- △雜貨店員 十九才才 高卒 給料面談(双葉齋廣野村某)
- △仕上工 二十四才 工業學卒 給料面談(錦村某)
- △炭焼 五十才 尋二修 給料面談(宮城縣某)
- △採炭夫 二十七才 尋卒 給料面談(朝鮮某)
- △農夫 二十六才 高卒 給料面談(磐城村某)

### 市原醫院

平町 田町 電話一四番

# 幕末剣士

【禁轉載上演及映畫】

悟道軒 圓玉 演  
近藤 紫雲 畫

第五十四席 眞庭念流達人櫻井五助

櫻井五助の厚意

村上主殿は最早敵はぬ所と覺悟したかホツと歎息してやがて五助に對ひ

主「貴公の申する如く森川甚平を成敗いたす節に遠藤殿を斬つてすて他に人の居らぬを幸ひ甚平の爲に遠藤殿は害されしと殿に披露いたしたるが儲も無道なる事は出来ぬもの召伴れ参つた七郎次がこれを存じ居つたとはいや是ぞ全く神明の罰する處であらうか、此上は自殺いたして遠藤殿の靈魂を慰めるであらう」

五「覺悟なされしか、然らば伯父に宿意あつて惨殺いたせし事を書き遺されるやう」

主「承知いたした、コレ七郎次これへ料紙硯を持参いたせ」

七「ハイ旦那、あなたにはお氣の毒とは存じますが、懺うなつてはもう遁れる事は出来ませぬ、遠藤様を殺した理由を御書面になさいまして、御介錯は櫻井様がなさいます」

主「其方が遠藤を殺すを見て居つたとは心附かなんだ」



主「硯を此處へ持て」

七郎次は紙を添へて硯を持参した、筆を取つて村上が遠藤を殺した事を書き記し五助の前へ出して

主「是にて宜しいか」

五助はこれを取上げ讀んでゐた、此折村上は後にあつた一刀を引寄せズラリと引抜きサツと五助に斬り付けた卑怯者ツと云ひながら五助はヒラリと身を開いた村上の一刀は櫻井の小鬘をかすめて外れた爲損じたりと後へ退らうとした時に五助は脇差を引抜き主殿の脇腹をズバリと刺した、ウーンと悲鳴をあげたが之を見て驚いた七郎次バタ／＼と廊下を駈出し

七「大變だ」

と聲をあげるを制した五助

五「村上氏貴公は武士にあるまじき所爲をいたし居る

譜代の臣にして殊に親戚には老職の者もあり貴公の行爲は憎むべき事なれど神原家にての譜代の臣、その家名を絶すは殘念と存じそれに依つて自殺を勧めた、身の非行を悔ひ自刃いたさば家名は立つであらう、これ皆拙者の厚意是程の事は貴公も存じ居らう、然るに拙者を討果して此度の罪惡を遁れんと爲すは無謀の至り然し拙者の手を以て貴公を討果せば家名は絶える、依つて自殺なさい」

云はれて主殿は五助に刺されしその脇差に手を掛けてキリ／＼と右に引廻しバツタリ前へ倒れて絶命した五助はこれを見すまじ抱き起してその脇差を取り今度は主殿の脇差を引抜いてそれに血を染め右の手に握らした、懺うして置けば主殿が自分の脇差で腹を切つたやうに見える

五「これにて宜しからう七郎次、土藏の内よりおかめを此處へ引出して参れ」

七「えらい事になりましたナ、是は皆旦那の不心得から起つた事、ハイ只今おかめを伴れて参ります」

これから鍵を探してそれを持つて土藏に行き錠をあけ網戸を開いて

七「おかめ出るよ、助けて遣るぞ」

七「櫻井様のお蔭で、さアを助ける事になつた、さア此方へ來なさい、嘸ど辛い事であつたらう」

とおかめを伴れて戻つて來たが

七「櫻井さま、おかめを助けて参りました、コレおかめ、旦那はもう佛になつたぞ」

云はれておかめが見ると主殿は血に染りて仆れてゐる、アレッと聲を揚げた其時にのそりと入つて來たは馬鹿の六藏

六「どうしたんだイヤ旦那は死んだ、大層赤くなつてゐるナこれは血か」

と云つたが懺うなると馬鹿はのんきなものでおかめほどは驚きません。

隙を窺ひこの五助を討果さんとは不埒至極、最早助からんぞ、さア自殺いたせ」

主殿はウーンとうめいてゐたがもう懺うなつてはどうかする事も出来ない、五助はそれを篤と見て

五「拙者が此處にて貴公を討果すが當然な、當家の

## 高久病院

院長 醫學士 高久 忠  
副院長 新潟醫學士 赤羽 清  
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄  
内科小兒科 外科花柳病科  
耳鼻咽喉科 レントゲン科  
平町田町 電話五二三番

赤い目に一滴できく  
かゆ目  
家傳 神教水 (新容器入)  
平町二丁目(電話三三六)  
堀藥局

## 貸切は●●●

セダン揃ひで  
貸切専門の  
昭和タクシーへ  
電話三四三

「ロクマクの人」  
心配無用  
不治の病とは過去の事です、醫藥を用ひて抄々しくない方靈能偉力を有する「マムシ」を用ひて下さい、但し素人の幼稚なるママシの服用法にては効果ありません、今回研究部員が秘法公開致します、遠慮なく相談にお出下さい、  
◎特別におすゝめ致し度い方説明書差上ります。

心臓病の人 胃腸病の人 性力欠乏の人 神  
經衰弱の人 体力の衰へたる人 食慾なき人  
冷性婦人病の人 腎臓病の人  
東京市淺草田島町九一川上蛇類研究所  
平町五丁目二二(金光堂時計店裏)  
代理販賣所 井内

看護婦急派  
の求めに應  
じます  
平町南町  
平看護婦會  
電話三〇七番

貴金屬  
時計及眼鏡類  
懷中電燈  
キミガヨ電氣  
ランブ特約店  
高橋時計店  
平町橋小路